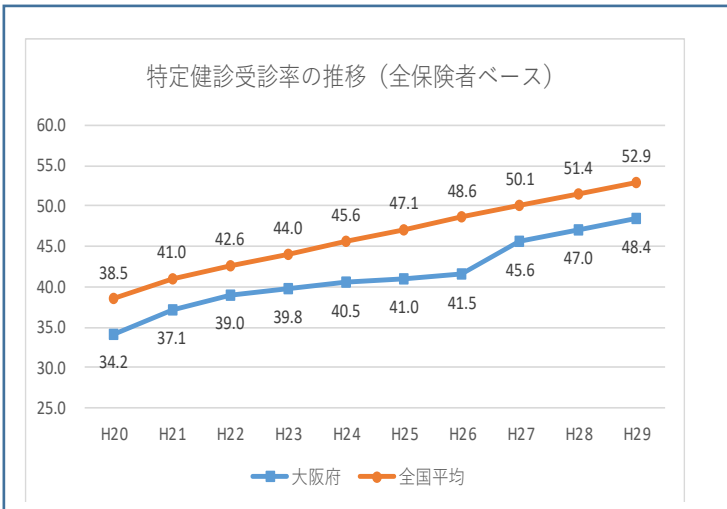
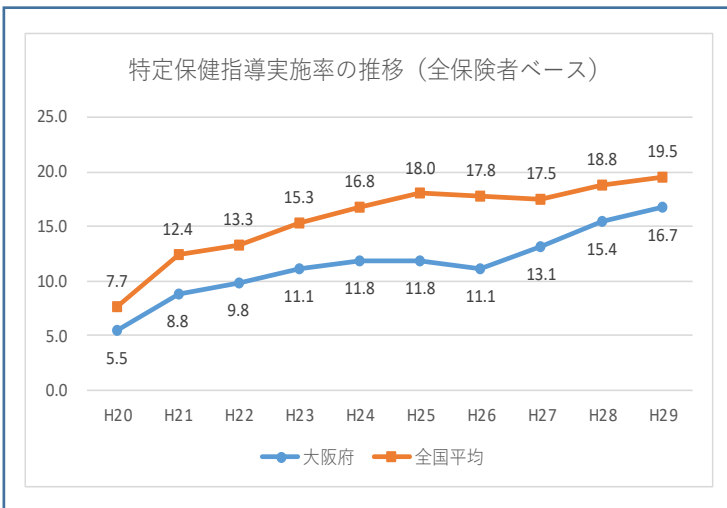


(1) 特定健診受診率の推移



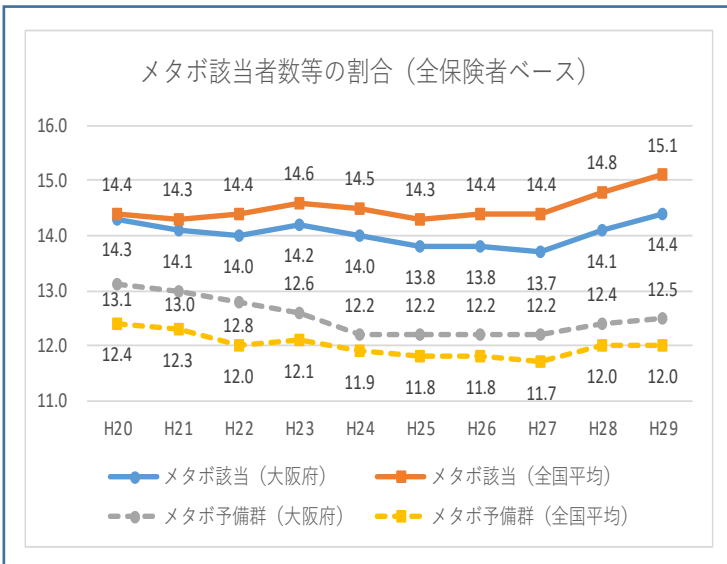
- 大阪府の特定健診受診率(全保険者、平成 29 年度)は、48.4% となっており、平成 20 年度以降、受診率は毎年高くなっている。
- 全国平均との比較では、平成 26 年度には 7.1 ポイントの差があったが、平成 29 年度は 4.5 ポイントまで縮小している。

(2) 特定保健指導実施率の推移



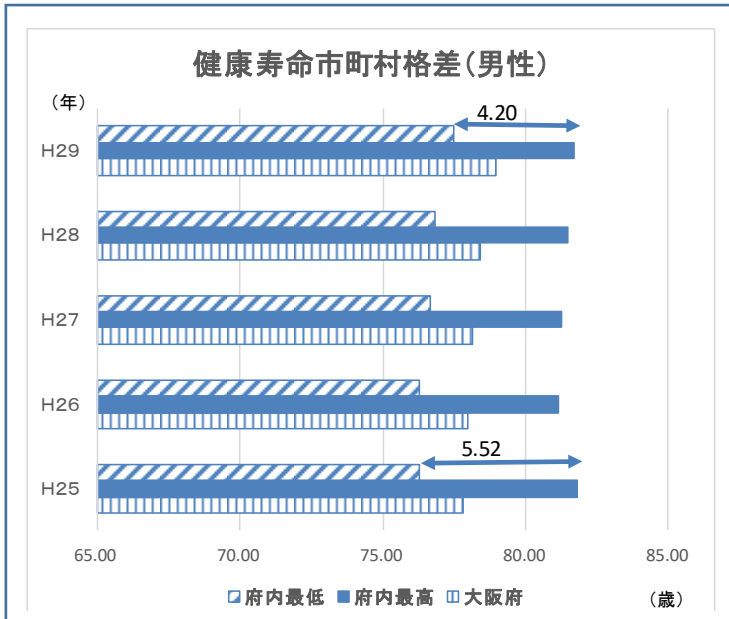
- 大阪府の特定健診受診率(全保険者、平成 29 年度)は、48.4% となっており、前年度に比べ 1.3 ポイント高くなった。
- 平成 20 年度以降、全国平均との差は拡大していたが、平成 27 年度の 6.7 ポイント最高に徐々に縮小傾向となり、平成 29 年度は 2.8 ポイントまで縮小している。

(3) メタボリックシンドローム該当者等の割合の推移



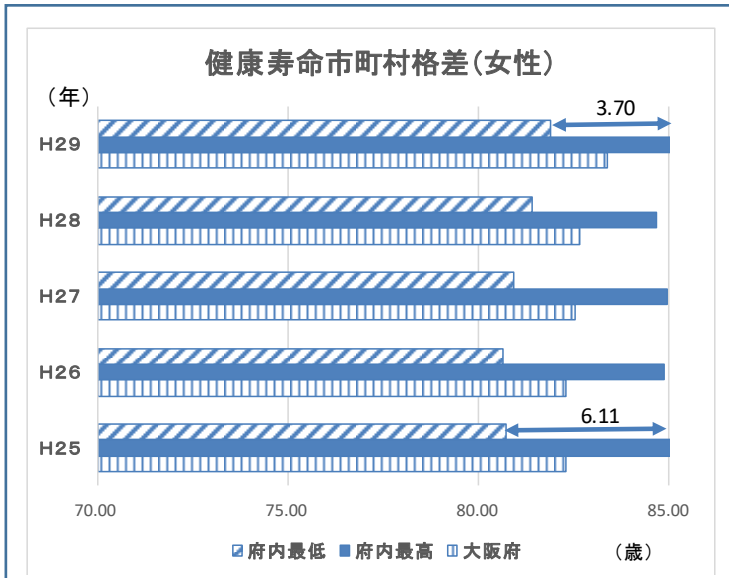
- 大阪府の特定健診受診者のうちメタボリックシンドロームに該当する者の割合(全保険者、平成 29 年度)は、14.4%となっており、平成 27 年度以降上昇傾向にある。全国平均と比較すると、平成 20 年度以降いずれの年度においても大阪府の数値が下回っている。
- 一方、メタボリックシンドローム予備群に該当する者の割合(全保険者、平成 29 年度)は、12.5%となっており、平成 20 年度以降いずれの年度においても、全国平均を上回っている。

(4)健康寿命(日常生活動作が自立している期間)(男性)の推移



- 平成 29 年の大阪府男性の健康寿命は、78.95 歳で、平成 25 年と比べて 1.13 歳延伸している。
- 平成 25 年の府内市町村格差は 5.52 歳だったが、平成 29 年は 4.20 歳と 1.32 歳縮小された。

(5)健康寿命(日常生活動作が自立している期間)(女性)の推移



- 平成 29 年の大阪府女性の健康寿命は、83.36 歳で、平成 25 年と比べて 1.09 歳延伸している。
- 平成 25 年の府内市町村格差は 6.11 歳だったが、平成 29 年は 3.70 歳と 2.41 歳縮小された。

